

SDGsプロジェクト

菜園チーム の取り組み



目的

- ①コミュニティの庭を通して菜園の魅力を知ってもらう。
- ②コミュニティの庭を通してCO₂削減と地球温暖化の関心を高める。

今目指していること

現在の目標…

『コミュニティの庭を通して菜園の 魅力
を知ってほしい！』

コミュニティの庭とは

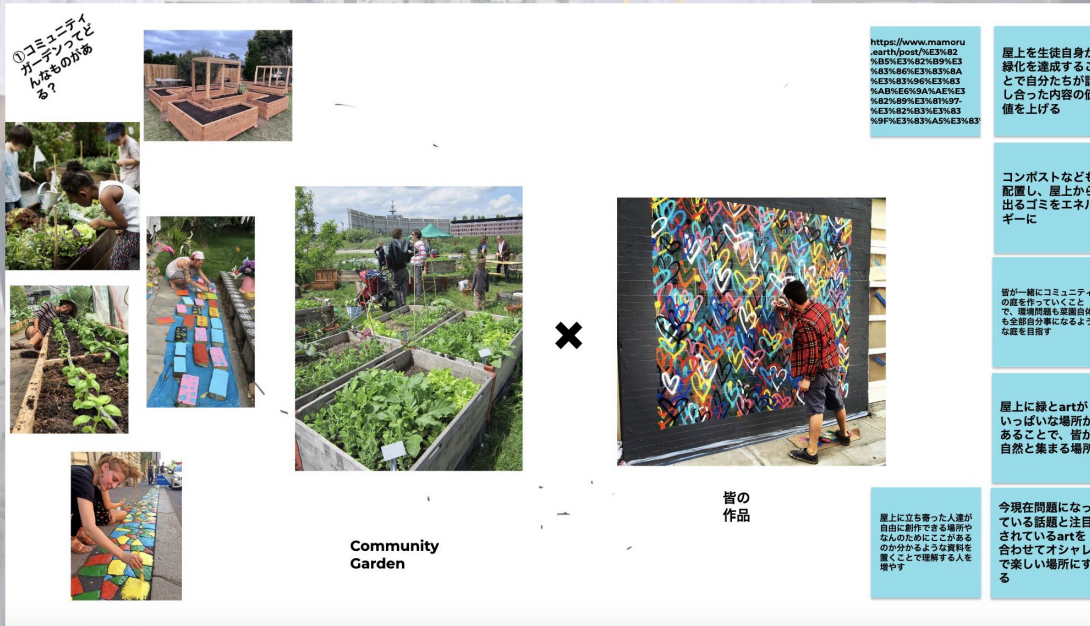
交流を通して菜園について知ってもらい、自分で育てる難しさなどを含めて、いろんなことを実際に体験できる場所。場所は聖学院の屋上菜園。



今考えているコミュニティの庭の未来

コミュニティの庭はアートを主軸として、SDGs、アート、菜園を複合させた、私たちの理想の場を作っていきたい。

①コミュニティガーデンってどんなものがある？



Community Garden

皆の作品

<https://www.mamoru-earth/post/%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%8A%E3%83%96%E3%83%87%E3%83%9A%E3%82%89%E3%81%97%E3%82%83%E3%83%8F%E3%83%A5%E3%83%82>

屋上を生徒自身が緑化を達成することで自分たちが話し合った内容の価値を上げる

コンポストなども配置し、屋上から出るゴミをエネルギーに

皆と一緒にコミュニティの庭を作っていくことで、建物間も距離自体も全部自分事になるような庭を目指す

屋上に緑とartがいっぱいある場所があることで、皆が自然と集まる場所

屋上に立ち寄った人達が自由に創作できる場所や、みんなのためにここがあるのか分かるような資料を置くことで理解する人を増やす

今現在問題になっている話題と注目されているartを合わせてオシャレで楽しい場所にする



2022年に行った活動

1. 実際にコミュニティーの庭に似た活動を行なっているエディブル茅場園に見学に行った。
2. カブを学校の屋上で栽培し、命について学んだ。
3. 聖学院小学生を対象としてプランター作成体験教室を開き、小学生に向けて、啓蒙活動を行った。

エディブル茅場園



聖学院小学生とのワークショップ



- ・聖学院小学生向けに、世界にひとつだけの自分だけのプランター作りの体験会を開きました。
- ・小学生にはSDGS18番目のゴールを自分で考えてもらい、お互いに刺激を与えあう、体験会にできた。

これまでの活動報告 2023

- ・屋上で6月下旬からナス・トマト・バジルの苗を植えた。
- ・大正大学に行き、校内の菜園の保ち方などを学んだ。
(7月21日)
- ・クルックフィールズに行き、野菜の育て方など
コミュニティの庭の理想形態を見学しに行った。
(7月23日)

KURKKU FIELDS



具体的な活動



聖学院の屋上菜園で、菜園活動を行っています。作ったバジルはSDGsプロジェクトのフードロスチームによるクッキングバトルに提供しました。

